

議事録（要点筆記）

会 議 の 名 称	令和7年度第1回新城市男女共同参画審議会
開 催 日 時	令和7年5月1日（木） 13：45～15：22
開 催 場 所	新城市役所 4階 4－2会議室
委 員 出 席 者	檜村会長、中谷副会長、平野委員、古田委員、原田委員、片桐委員、河合委員、内藤委員、松浦委員
事 務 局	吉林部長、牧野課長、森谷副課長、野本主事、青木主事
会 議 の 次 第	令和7年度第1回新城市男女共同参画審議会 1 開会 （1）委嘱状交付 （2）自己紹介 （3）会長・副会長選出 （4）諮問書交付 （5）市長あいさつ （6）会長あいさつ 2 説明事項 （1）新城市男女共同参画審議会について （2）新城市男女共同参画プランについて （3）第2次新城市男女共同参画プランの評価及び点検について （4）第2次新城市男女共同参画プランの見直しについて 3 その他 今後のスケジュールについて
会 議 資 料	・新城市男女共同参画審議会委員名簿 ・新城市男女共同参画審議会条例 ・令和5年度事業実績（参考資料） ・令和6年度実施計画（参考資料） ・施策の評価基準 ・評価分担表 ・令和7年度新城市男女共同参画審議会スケジュール ・新城市パートナープラン（第2次男女共同参画プラン）の見直し案
議事録の作成方法	要点筆記
議 事 録 署 名 人	平野委員、古田委員

1 開会

(1) 委嘱状交付

委員を代表して、樫村会長に委嘱状を交付した。

(2) 自己紹介

名簿順に自己紹介を行った。

(3) 会長・副会長選出

推薦により、樫村会長に決定した。

樫村会長の指名により、中谷副会長が決定した。

(4) 諮問書交付

市長から樫村会長に諮問書を交付した。

(5) 市長あいさつ

皆様本日は大変お忙しい中、第1回新城市男女共同参画審議会にご出席していただきましてありがとうございます。また、委員の皆様には、委員をお引き受けいただきましたことに大変厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

会長様をはじめ、4月から新たな委員の方にも加わっていただきまして、本市のプラン策定の重役を担ってくださることになり、期待しているところであります。男女共同参画に対して、多面的な視点から、また新たな視点からとらえていただきまして、この新城市にとってふさわしい計画となるように期待をしているところでございます。よろしくお願い申し上げます。

さて、本市の男女共同参画でありますけれども、平成21年2月に総合計画と連携した新城市男女共同参画プランから始まりまして、令和2年度に、令和13年度までの策定期間とする、第2次新城市男女共同参画プラン、新城市パートナープランを策定しました。このパートナープランのちょうど中間地点となりまして、これまでの取り組みの成果と課題を振り返る時期にきております。これまで地域活動や防災、子育てなど多岐にわたる分野で男女共同の視点を取り入れた施策を進めて参りました。しかし、固定的な性別役割分担意識などいまだ乗り越えるべき壁があるのも事実です。そうした現状を踏まえて、市民、誰もが参画・交流でき、性別に関わりなく、豊かさを実現できるまちを目指し、皆様には、引き続き後期計画の策定に向けて、忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。

最後になりますが、委員の皆様におかれましては、男女共同参画の視点からはもとより、様々な視点から新城市のまちづくり全般に対する力添えのご協力をお願い申し上げまして、私からの挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(6) 会長あいさつ

委員の皆さん、それから職員さんもあり経験のある方々が多いということで、とても心強く、取り組ませていただきたいと思います。

ご存じのように日本は先進国でありながらも女性の地位が低いですが、その中でも若い人たちの意識がかなり変わってきています。性犯罪に関する立法とか、様々なことが行われつつありますけれども、取り組むべき課題はすごく多いと思います。内閣府の下でのこの政策というのは、どちらかというと意識や啓発が中心になると思います。ジェンダー政策は、すべての政策に関わって、作っていかなければいけません。私が関わったいくつかの自治体の中で一番新城市がとてもその点に関して取り組みをしているなどと思って、感心して拝見しておりました。日常的な意識の問題に関しても、今回関わっていただく委員さんの、実感のところから発言していただくことが必要です。それから充て職ということで、代表してきていただいているところの課題も出していただけることと思っております。2年間ですが、どうぞよろしくお願いします。

2 説明事項

(1) 新城市男女共同参画審議会について

事務局	新城市男女共同参画審議会条例について説明。
会長	説明に対して質問はありますか。 質問がないため、次の事項に進めます。

(2) 新城市男女共同参画プランについて

事務局	新城市男女共同参画プランについて説明。
会長	説明に対して質問はありますか。 計画期間が令和2年から令和13年である。長いスパンに感じる。
事務局	12年計画になる。そのため、中間で見直しを行うことが決められている。それが今年度になる。
会長	内閣府は5年に1回策定している。現在第5次となる。大きな変化はないが、その時々トレンドが出てくる。その意味では、新城市は長い計画とを感じる。見直しでは、国の政策などにあわせて議論が必要となると思う。

(3) 第2次新城市男女共同参画プランの評価及び点検について

事務局	第2次新城市男女共同参画プランの評価について説明。昨年度の資料を参考に今後の流れ、コメント作成について説明。
会長	説明に対して質問はありますか。 スケジュールを見ると、次回が9月開催予定。9月の会議で、委員が評価した内容を確認することになる。評価の提出方法はどうなるのか。
事務局	依頼する際に返信用封筒を同封する。返信封筒で返信してもらうことになる。

会長	データでももらうことはできるのか。
事務局	希望があれば、データでも対応はできる。
会長	昨年度の資料をみると、評価というよりコメントとなるが、コメントでいいのか。
事務局	各課が行った事業について、自分たちで評価を付ける。委員の方々にはその内容を確認してもらい、それに対してコメントをしてほしい。
会長	計画の柱は変わらないと思うが、取組内容は変わることがあるのか。
事務局	取組内容は毎年各課で決めている。前年度と同じ内容で提出する課もあれば、内容を変えて提出してくる課もある。
会長	次回が意見交換となる。経験者の方で、何かアドバイスがあったら教えていただきたい。
副会長	今までは保健センターの会議にも参加していたので、内容がよくわかっていたが、今年度は保健センターの会議には参加しない。肌で感じることができなくなったので、評価しにくくなった。どの視点、どのレベルでコメントすればいいのか難しいと感じる。
委員	評価する項目が多い。市の財政状況が厳しく、人材も減っている。同じ内容の取組などもある。項目を精査する必要があると思う。
委員	今は職業名も変わってきている。例えば保健婦が保健師になったりしている。率直に思ったこと、今の自分に感じたことをコメントで書くことになると思う。
委員	評価する項目が沢山ある。項目は変更することができるのか。中間の見直しなので、項目を減らすことを検討してもいいと思う。
事務局	項目を減らすことも含め、中間見直しをしてほしい。
会長	各課どのように取り組みを決めているのか。
事務局	取組に対し、各課何ができるのかを考え、事業を決めている。
会長	施策ごとに考えてしまうと項目数が増えてしまう。減らすことは難しいと思うが、考えていきたいと思う。

委員	基本施策に対して、該当する事業を羅列している。該当事業が少ないと積極的ではないと思われるので、各課無理して事業を出しているのではないかな。項目の見直しは必要だと思う。
会長	今年度からの委員の方もいるので、事務局からこの計画の考え方を教えてほしい。
事務局	新城市男女共同参画プランの理念、基本目標について説明。
会長	施策の方向性を絞っていて、やらないといけなことをしっかり記載しているので素晴らしいと思う。今年度からの委員の方はどう思うか。
委員	こういう機関があるから、普段言えない声を上げることができるので、面白いと感じた。自分の職場でも男性が育休を取っている。ぜひこの場で色々なことを勉強して、職場で生かしていきたいと思う。
委員	前の職場は古い考えが多く、セクハラなどもあった。このプランを見ると先進的だなと思った。
会長	ひとり親の自立支援の項目の評価を担当することになるが、それは大丈夫か。
委員	周りにシングルマザーの方もいるので、実際の声を聴きながら、コメントしていきたいと思う。
委員	男性が育児休暇を取ったが、家に夫がいることでより妻の仕事が増えたという話を耳にする。男女共同といっても、性別によって考え方や環境が違う。条件だけを平等にして、共同してやっていこうといっても難しい面があると思う。
会長	他に意見はありますか。
委員	参考資料の9ページの「行政区長、自治会長に対する男女共同参画の意識の啓発」「行政区役員への女性の登用」「環境面などにおいて、男女の地域活動への参画の促進に向けた啓発」。先ほども話が出ていたが、この項目は当たり前のことを言っていたり、市職員の力ではできないことを言っていたりしていると思う。こういう項目を見直したらどうか。
会長	事務局いかがですか。
事務局	参考にさせてもらう。ここはこうしたほうがいいのか具体的な意見をいただけると事務局側も検討しやすいので、ぜひ意見をいただきたい。

会長	具体的な意見を言えるように、資料をしっかりと見ていきましょう。
----	---------------------------------

(4) 第2次新城市男女共同参画プランの見直しについて

事務局	第2次新城市男女共同参画プランの見直しについて説明。
会長	説明に対して質問はありますか。
委員	DVについて書いてあるが、デートDVも近年問題となっているので、項目に含めた方がいいと思う。
会長	昨年度行った意識調査は、このプランに反映させるのか。
事務局	はい。昨年度行った意識調査を引用し、グラフなどを作っていく。
会長	意識調査の結果はすでに公表されているのか。
事務局	市のホームページや市民自治推進課の窓口、支所などで公表している。
会長	パートナープランは公表されているのか。
事務局	市のホームページに掲載している。今年度の見直し後、そのデータを差し替えることになる。
会長	前回の調査から変化はあるのか。
事務局	第1次のプラン策定前の平成22年、第1次の見直しの時の平成26年、第2次のプラン策定前の平成30年、今回の見直しのための令和6年に意識調査をしている。全体的に変化はある。数値は上がっている。懸念事項としては、令和6年の調査の回収率が悪いということである。
会長	前回の意識調査と何が変わっているのかを明確にする必要があると思う。以前の意識調査も市ホームページで見ることができるのか。
事務局	平成30年の調査は市ホームページに公表している。
会長	世の中の変化とか、法律とか国のプランに従って変えていくと思うが、それ以外の他の見直しや、方向性とかは決まっているのか。
事務局	県のプランが出ているので、あわせて見直していきたい。

3 その他

今後のスケジュールについて説明し、第2回新城市男女共同参画審議会を9月25日の午後に開催することとした。

議事録署名人

議事録署名人

会 長